

編集後記

● 暗いニュースが多い中、中学生棋士・藤井聡太四段が活躍するニュースをわくわくして見えています。持てる力を使い果たして勝敗が決まったあと、対局した二人はすぐに「感想戦」を始めます。それは次なる対局に向けて力を磨く、大切な「振り返り」の時間なのだと思います。「ひふみん」こと加藤一二三九段が引退をかけた対局で、投了後、感想戦を行わずに立ち去りました。理由はわかりませんが、「次」がなくなったことと関連しているのかもしれませんが。

● 特集2では、養護教諭の豊かな実践が紹介されています。原稿を読みながら、一般教諭とは異なる専門性を持つ養護教諭は、学校にとって貴重なリソースだと感じました。本誌は養護教諭以外の読者が多数ですので、皆さんの学校の養護教諭に本号をご紹介いただけますと幸いです。そして、密な連携のきっかけになったら、とてもうれしいです。(こ)

次号のお知らせ

特集1 「苦手と感じる子」との関係が変化するとき

教師といえども、「あの子は、どうも苦手だ」と感じるがあると思います。しかし、どう感じようと、その子にかかわらざるを得ません。この微妙な問題を、丁寧に考えてみたいと思います。

特集2 担任する子が入院！ 対応と配慮のポイント

入院する子やその保護者のショックや不安は大きく、それを支える担任は不慣れた状態です。入院中や退院後の配慮、院内学級等に転籍するときの対応など、ポイントを整理します。



学校教育相談

2017年 平成29年 8月号

定価 800円 (本体 741円)

2017年8月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



- ・ 5月号の配布資料「『平等』と『公平』を考えるパワポ紙芝居」(石橋瑞穂先生)が好評で、たくさんの方々から資料請求をいただきました。「特別な配慮が必要な子」をクラスに説明するときだけでなく、全校集会や校内研修会で活用してくださった学校もありました。
- ・ また早々に7月号の「ネガティブ感情をハグしよう」(連載「ポジティブ心理学で学校づくり」 菱田準子先生)のワークシートで授業した方のレポートも届きました。
- ・ 資料をいろいろご活用いただき、感謝申し上げます。

● 本誌の2017年4月号からの1年間の誌代は12,080円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている ☆詳しくは奥付を! 資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索